

～ “きずな” “げんき” “ひとづくり” 共に集い 支え合う地域づくり ～

# そうでん まちづくり協議会

## 文化伝承 と 元気 な まちづくり



会長 吉田 徹

早田まちづくり協議会は、平成28年3月9日に開催された設立総会において、多くのみなさまにご賛同をいただき、岐阜市50校区のうち、32番目のまちづくり協議会として設立することができました。当協議会は、28団体・9協力機関で構成し、これらの強みを生かし、連携・協働して早田地域の安全・安心なまちづくりを進めるとともに、各種イベント等を通じて、早田地域の活性化や将来の同地域を担う子ども・若者の育成、高齢者や障がい者をはじめ、「すべての方々が元気で暮らしやすいまちづくり」に取り組んでまいりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、4年間にわたって各種の行事を中止又は縮小してまいりましたが、今年度は万全の注意をしながら、再開してきました。地域のみなさんと共に知恵を絞りながら、老若男女が一体となって世代を超えた住民同士の絆を強化し、早田地域の文化の伝承と活性化、元気で活力あるまちづくりを進めてまいります。

4月1日「第38回早田地域みこしパレード」が開催されました。当日は厄祓い神事やぎふ早田太鼓の会による迫力のある太鼓演奏の奉納、もちまきが行われ、多くのみなさまにご参加をいただきました。そして、早田寿クラブ連合会等による山車を先頭に、子どもみこし3基、ぎふ早田太鼓の会の山車、女みこし、男みこしが隊列を組んで早田地域を練り歩きました。

本パレードには、早田地域にある大垣西濃信用金庫や（公財）岐阜県スポーツ協会、（公財）岐阜県教育文化財団のみなさんにもご参加いただき、貴重なみこしの担ぎ手として活躍していただき、久しぶりに早田地域を盛り上げる活気のあるみこしパレードとなりました。

多くのみなさまに多大なるご支援とご協力をいただきましたことを心から御礼を申し上げます。



6月17日「早田地区寿クラブ総会・福祉大会」が開催されました。同クラブは、住みなれた早田地区の中で、多くの仲間と共に語り合い、自立して生きがいのある生活を続け、健康寿命を延ばし一人ひとりが安心して暮らせるように支えあう組織で、「健康」「友愛」「奉仕」の3つをキーワードにして各種の活動を行っています。

今年は総会に先立って、昨年のぎふ信長まつりで「キムタク（木村拓哉さん）」の先導役を務め、まつりを盛り上げた「岐阜県立岐阜商業高等学校 吹奏楽部」のみなさんをお招きし、オープニングを飾っていただきました。参加されたみなさんは、素晴らしい演奏に聞きほれ、癒されていました。

吹奏楽部のみなさん！ 素晴らしい演奏！ありがとうございました。



7月15日「早田夏まつり・ふるさとフェア2023」が開催されました。津島神社の境内には「茅の輪」が設置され、多くの方が茅の輪をくぐり、無病息災を祈念されていました。午前中は、子ども相撲が開催され、熱戦が繰り広げられました。ふるさとフェア2023では、いつみ第二幼稚園園児による元気な歌や踊り、ぎふ早田太鼓の会による勇壮な太鼓演奏、彩華團による「よさこい」が披露されました。



8月5日「夏祭り ふれあい盆踊り大会」が4年ぶりに開催されました。郡上踊りやドラえもん音頭、ダンシングヒーローなどをみんなで踊り、すごく盛り上がりました。

盆踊り大会は、早田地域の各種団体からなる実行委員会が企画・運営し、バザーには清流園や則武地域からもご参加をいただきました。

会場には子供たちが描いた絵を貼った行燈（あんどん）がならべられ、踊り手の足元をやさしく灯しました。優秀な行燈絵を書いた児童には実行委員長から行燈賞が授与されました。

また、今年は子ども食堂等に食料品等を届けるため「フードドライブ」の取組みも初めて実施し、多くのみなさんにご協力いただきました。



7/2 防災訓練「今なら間に合う災害の備え」



8/27 早田川コミュニティ水路の清掃 & 鮎つかみ大会



11/5 救急救命講座